

レセプト電算 CD-R 作成手順書
(外付けドライブ用)

Ubuntu14.04 平成 27年3月6日版



1. CD-R への電子データ（レセプト電算データ）記録手順

1. クライアント保存後、未使用の CD-R ディスクを外付け SuperMultiDrive へセットしてください。

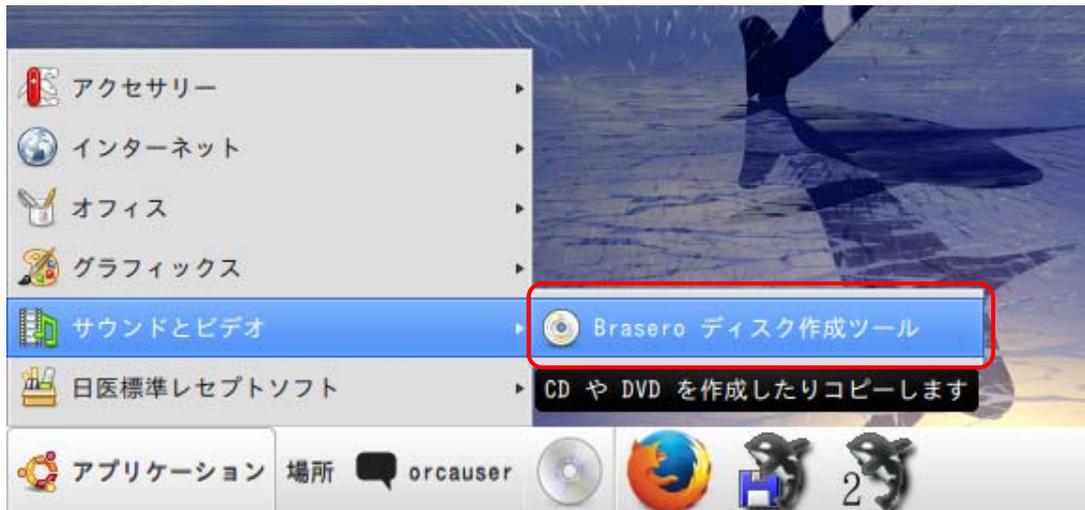


セット後は 1 分程度待ってから、次の操作を行ってください。

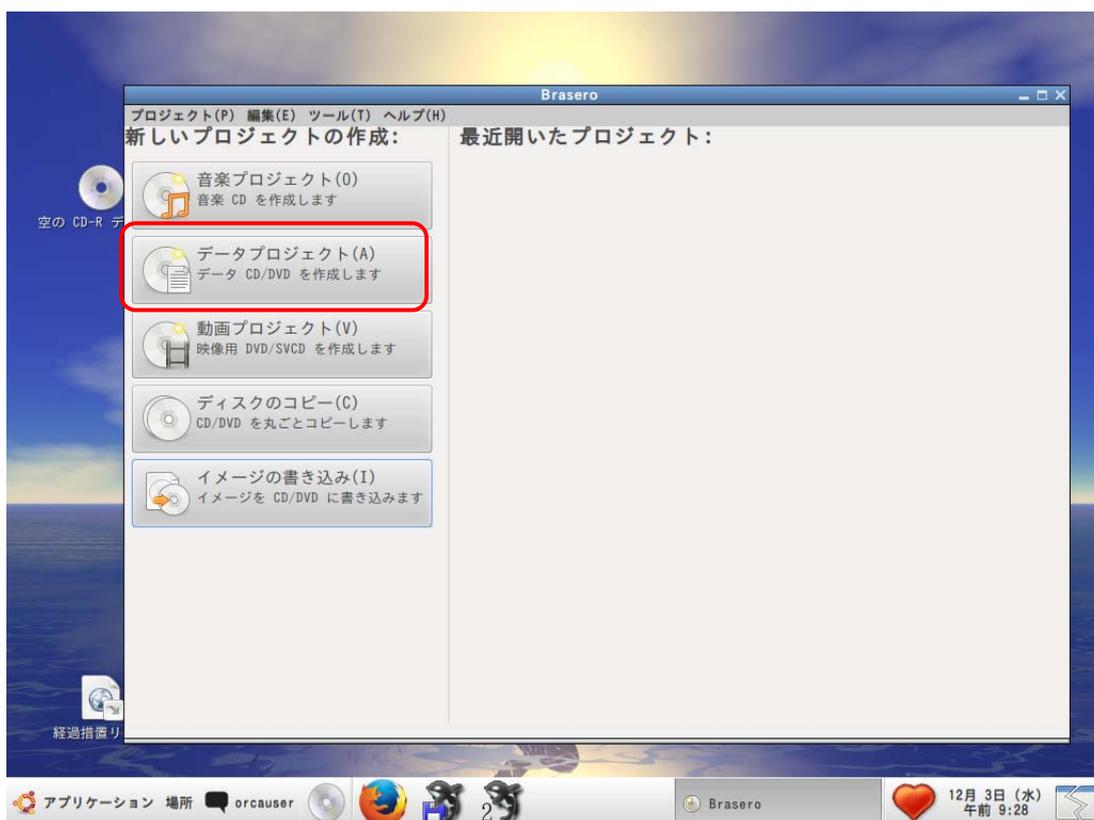


デスクトップに「空の CD-R ディスク」というアイコンが表示されます。

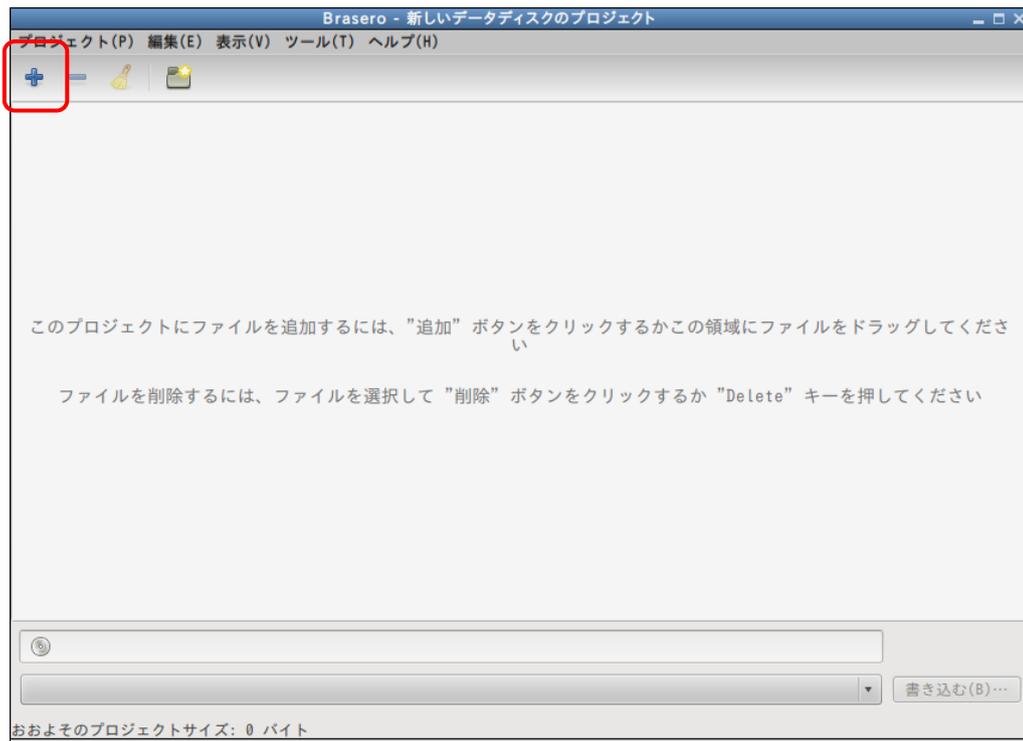
2. パネルの「アプリケーション」メニューから「サウンドとビデオ」→「Brasero ディスク作成ツール」を選択します。「Brasero」が起動します。



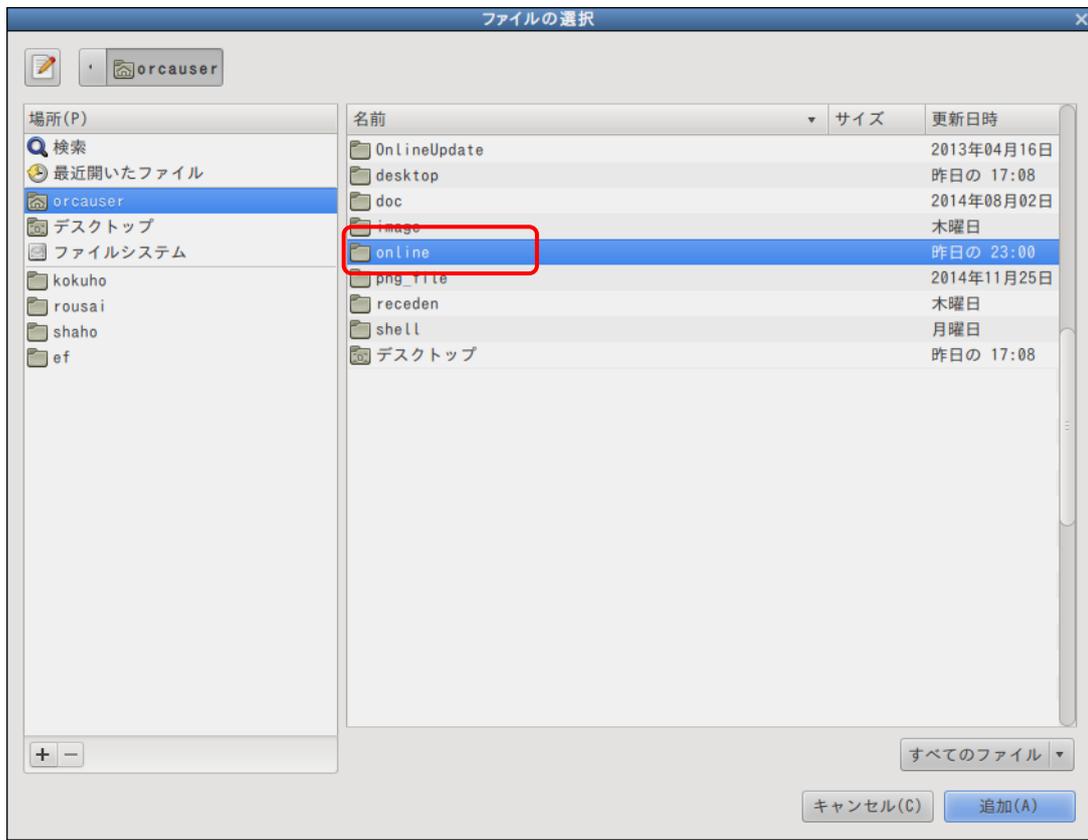
3. 「新しいプロジェクトの作成」画面で「データプロジェクト」を左クリックします。



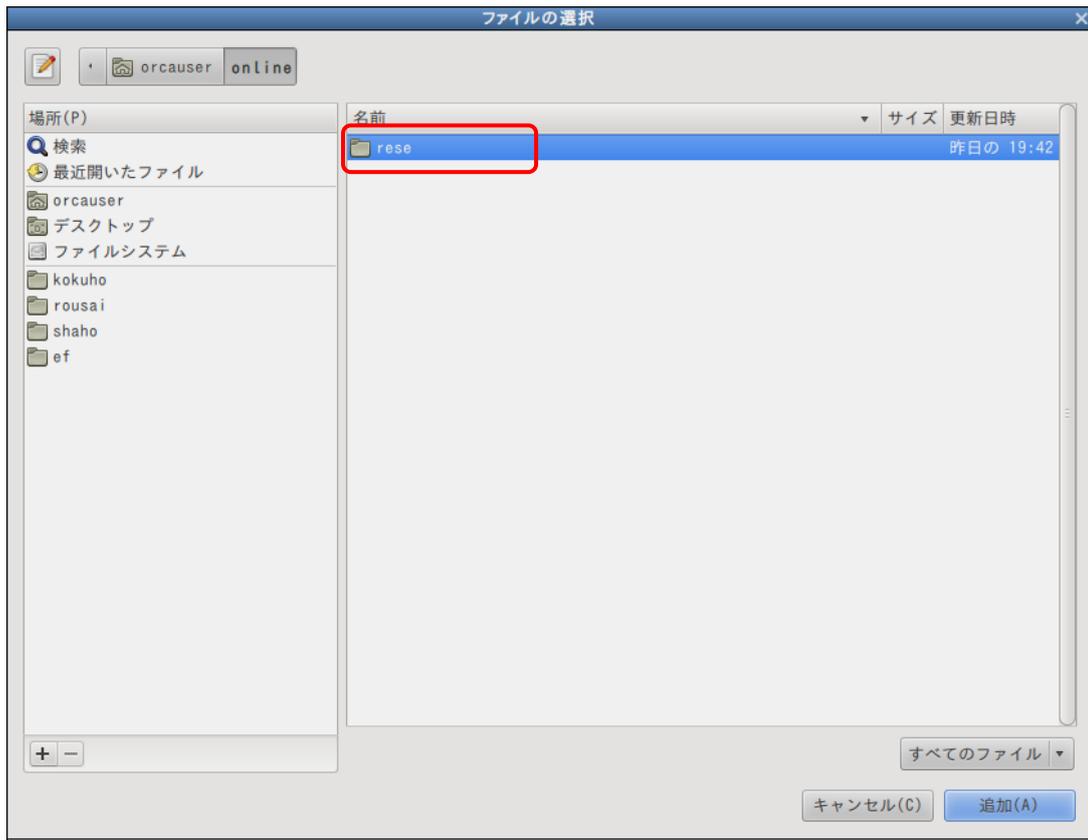
4. 下記画面が表示されたら「+」ボタンを左クリックします。



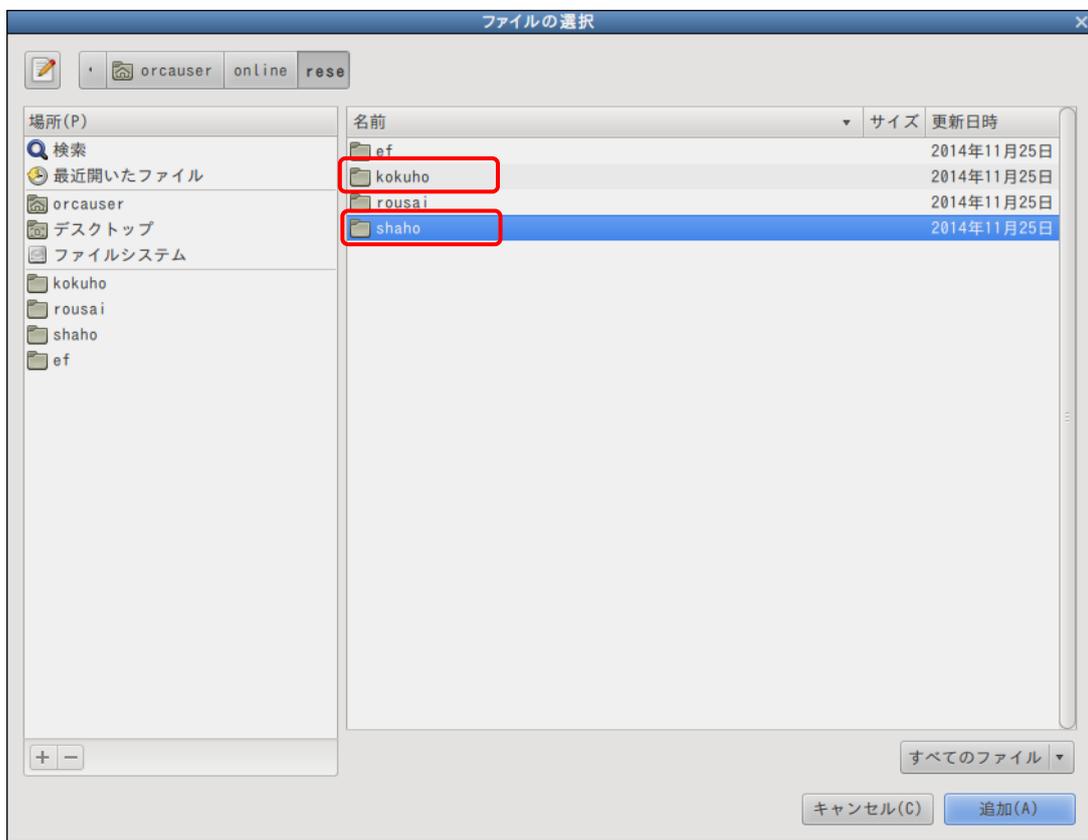
5. 「ファイルの選択」画面で「online」をダブルクリックします。



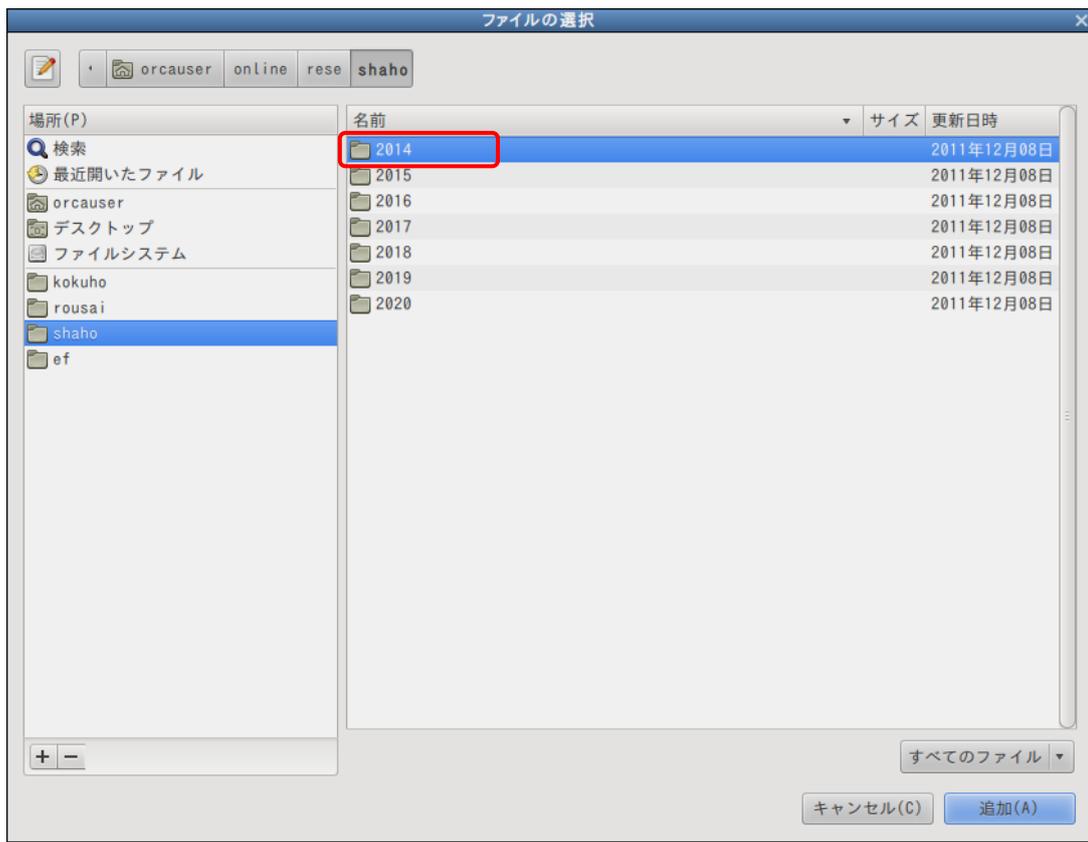
6. 次に「rese」をダブルクリックします。



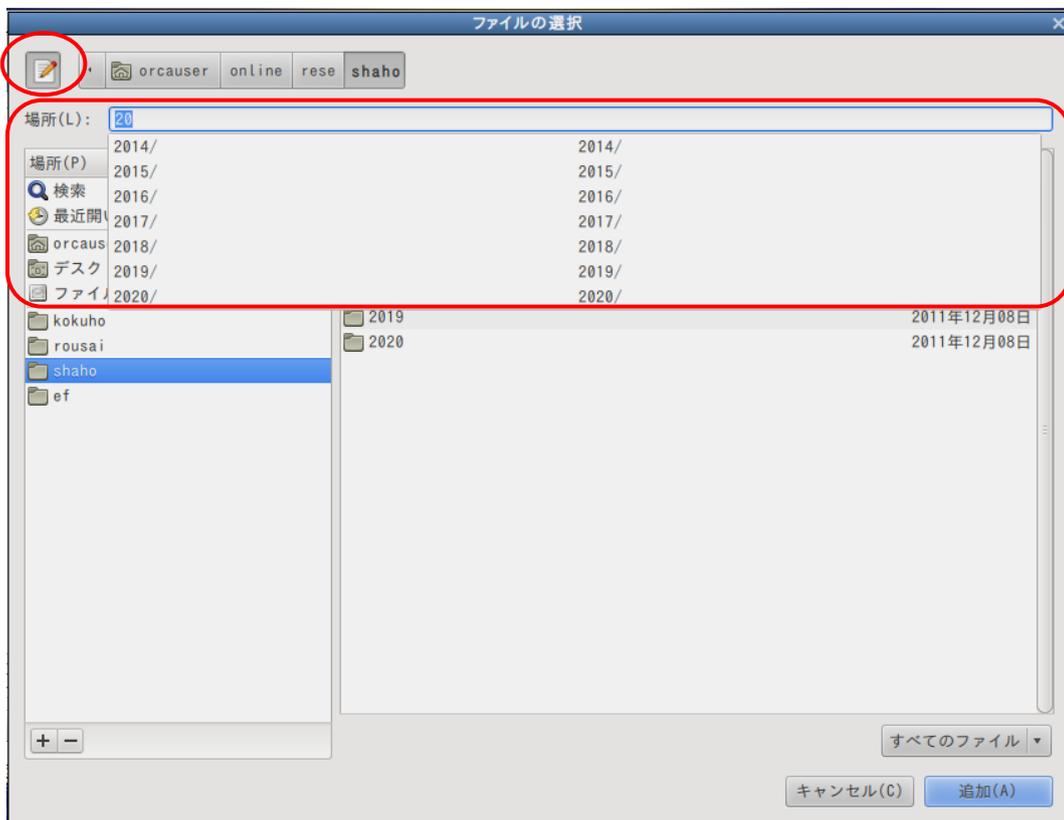
7. 次に「shaho (kokuho)」をダブルクリックします。※本例では「shaho」を選択します。



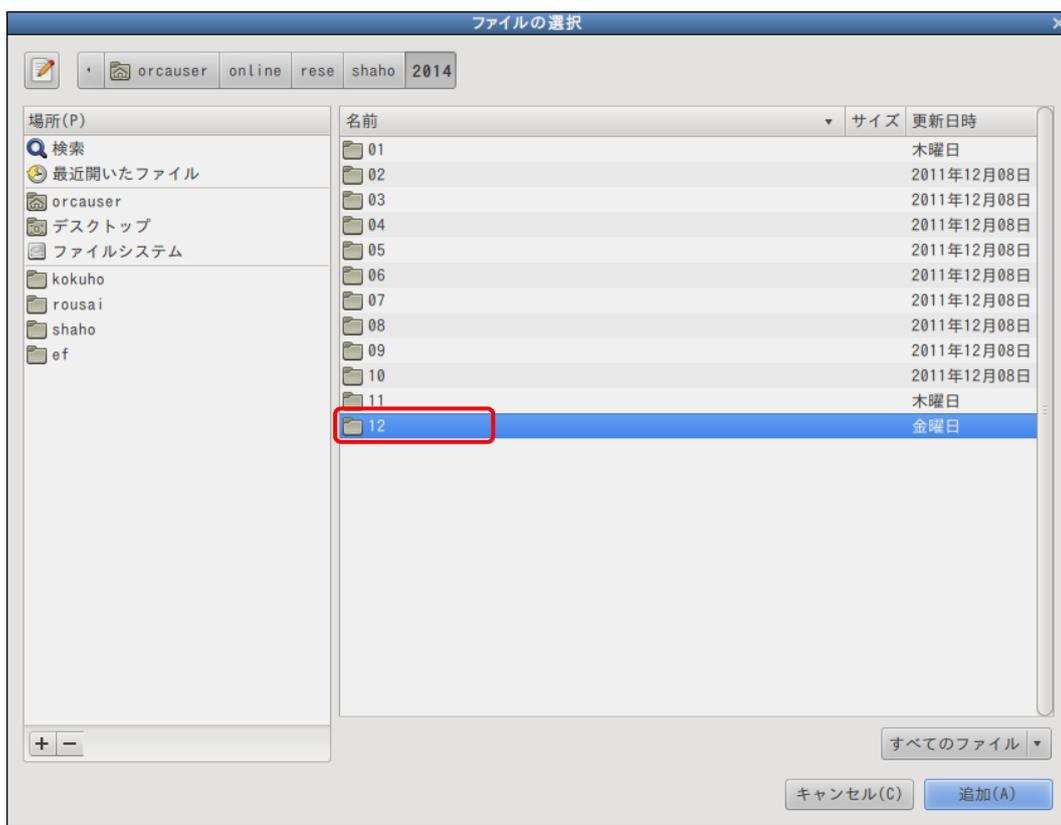
8. 次に「年」フォルダをダブルクリックします。※本例では該当年（2014）を選択します。



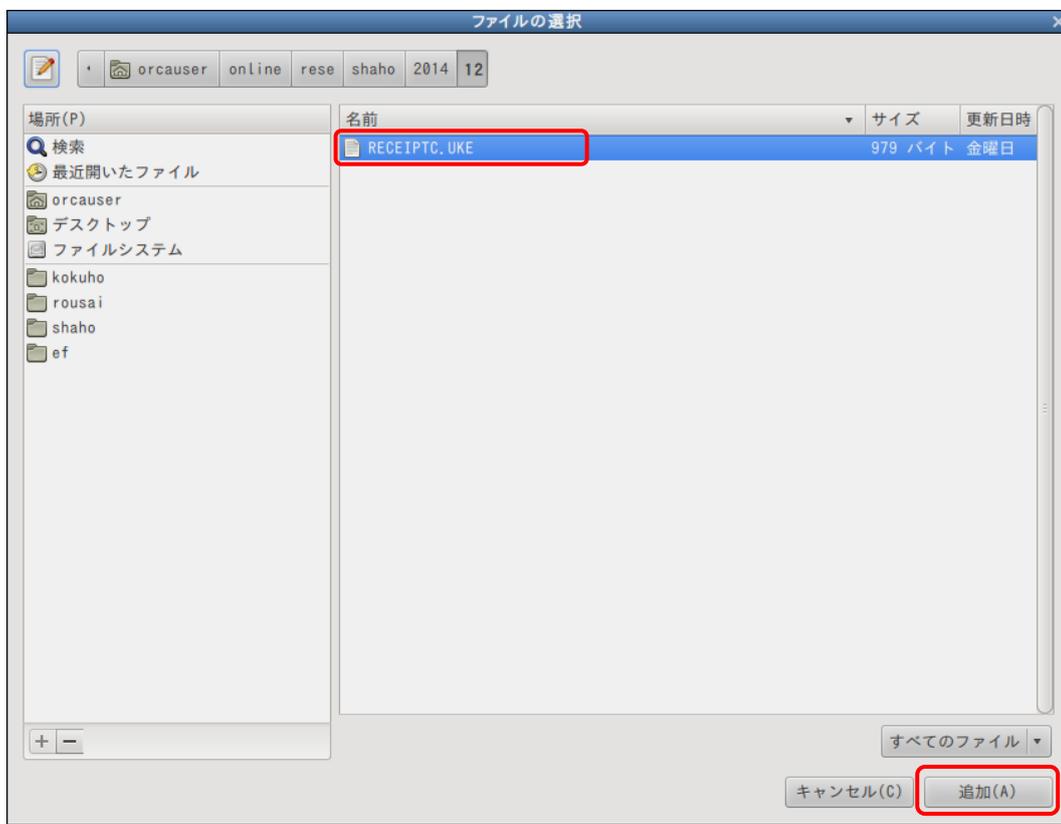
※以下のような画面になった場合は  ボタンをクリックし、「場所 (L):」欄を非表示にします。



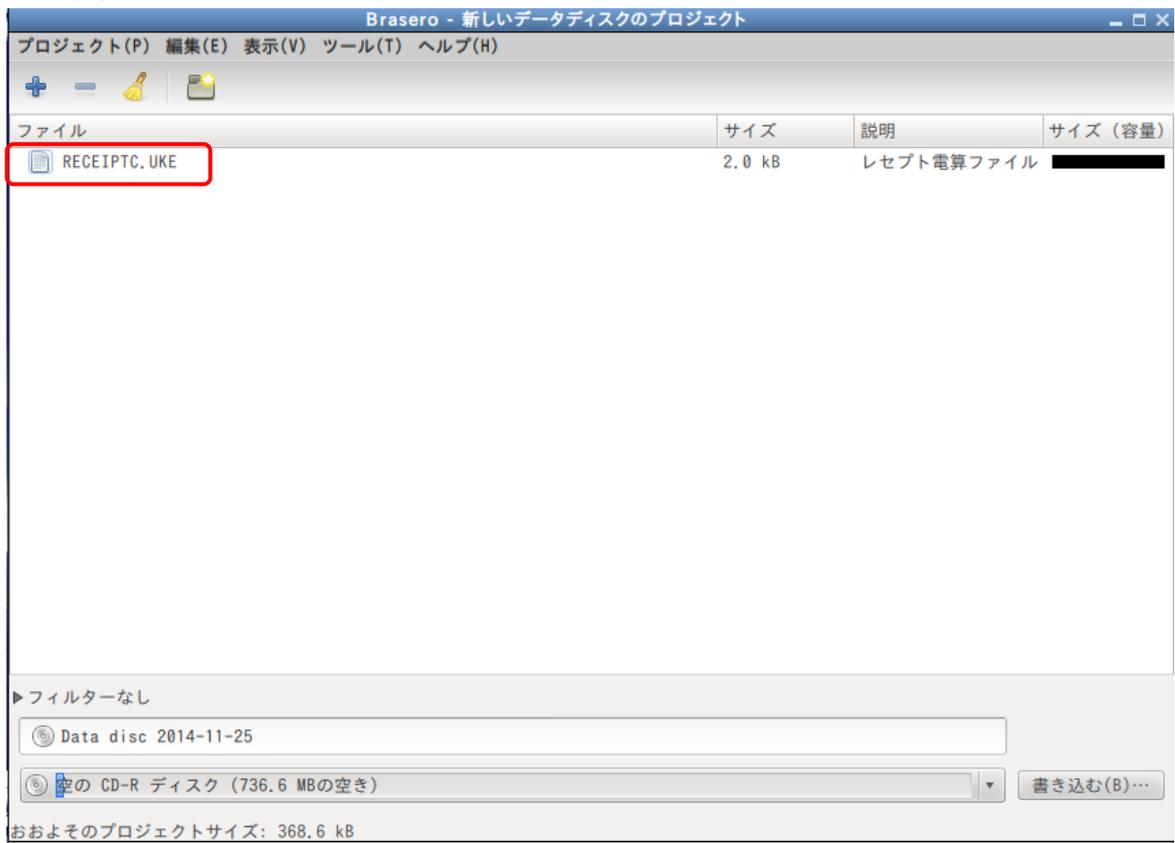
9. 次に「月」フォルダをダブルクリックします。※本例では該当月（12）を選択します。



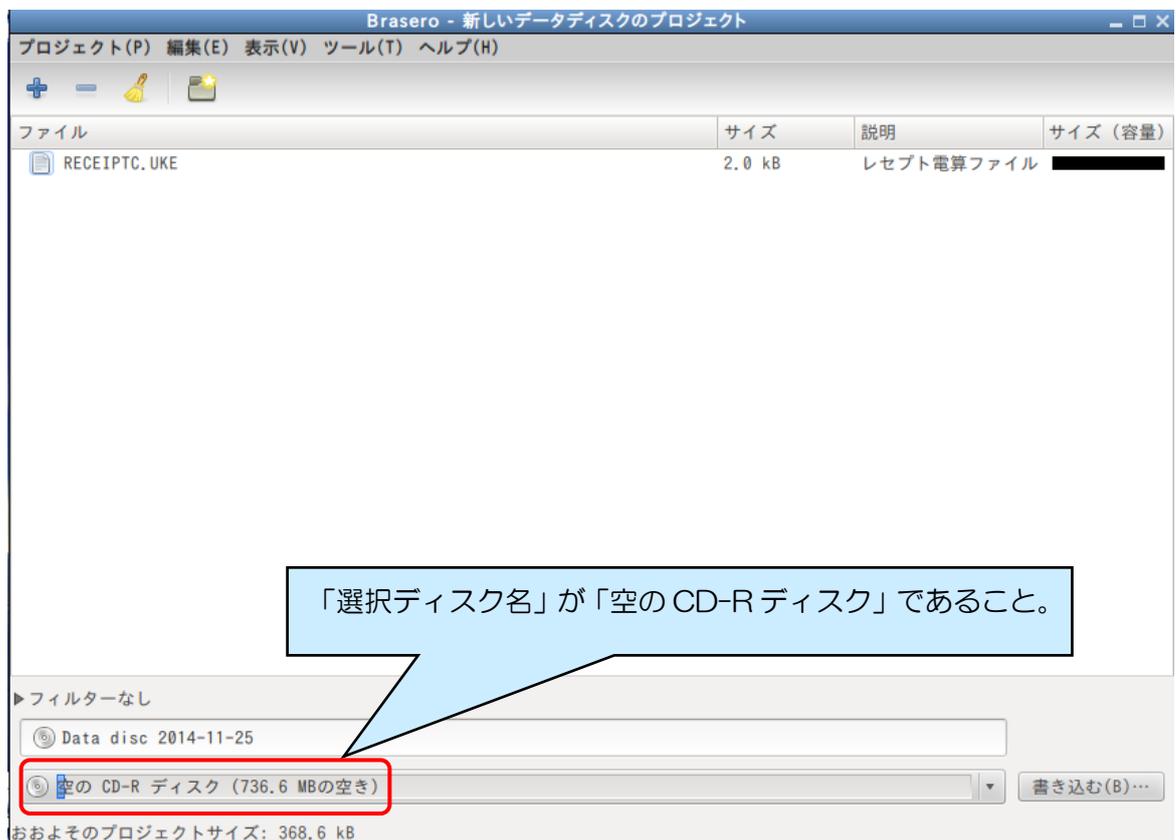
10. 次に「RECEIPTC.UKE」ファイルを選択し、「追加」を左クリックします。



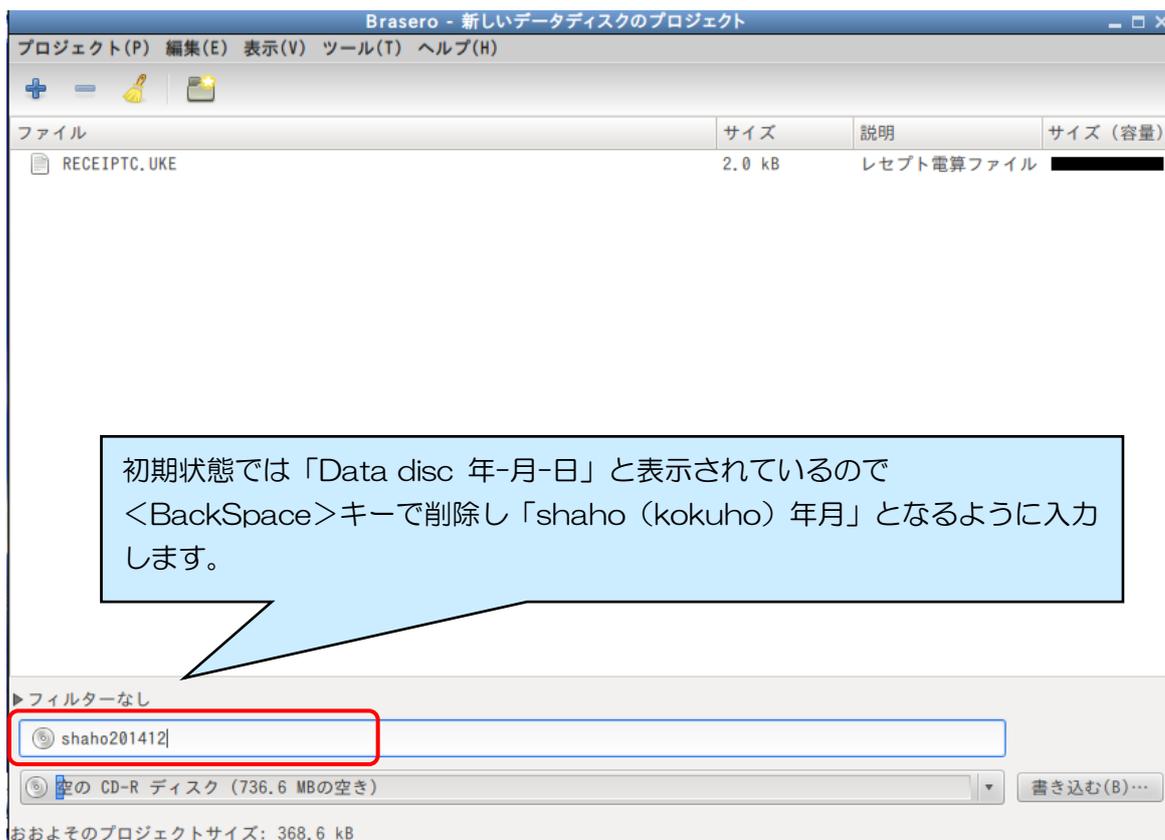
- 1 1. 下記画面が表示されたら「ファイル」欄に「RECEIPTC.UKE」ファイルが存在することを確認します。



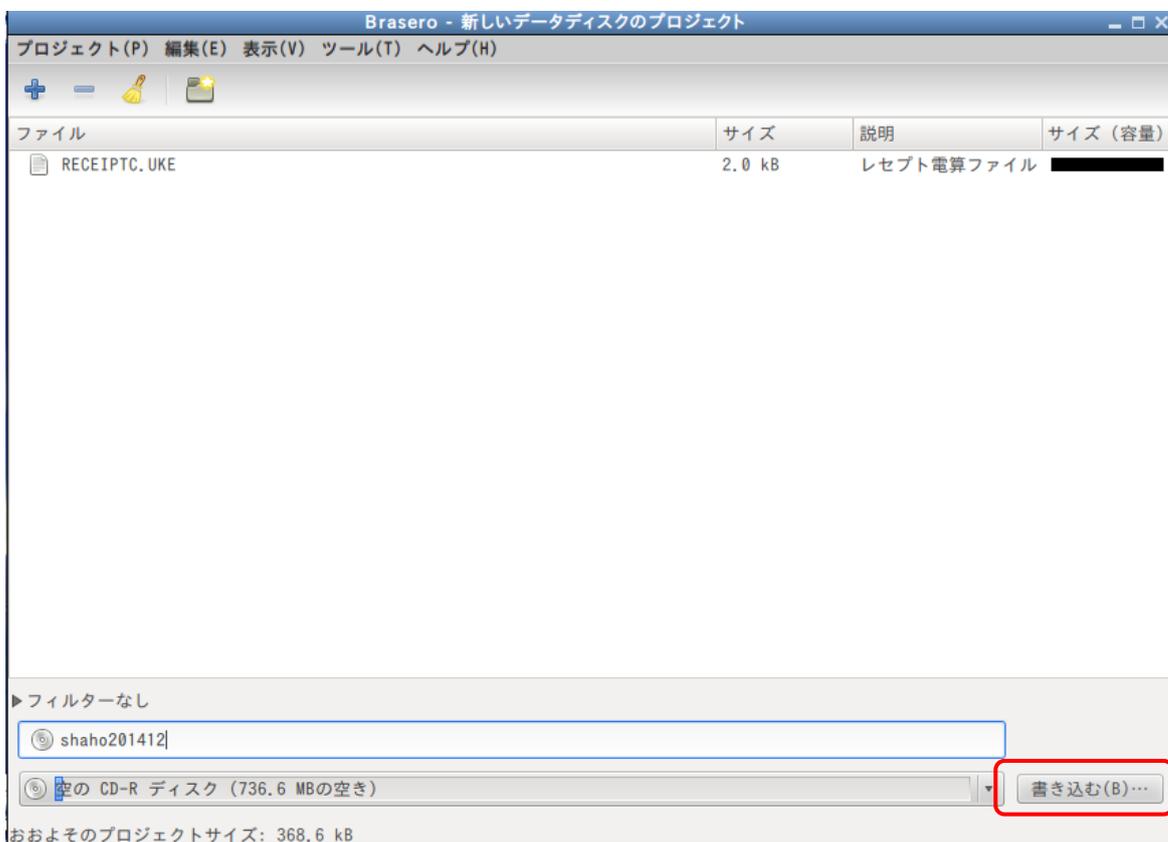
- 1 2. 次に「選択ディスク名」が「空の CD-R ディスク」であることを確認します。



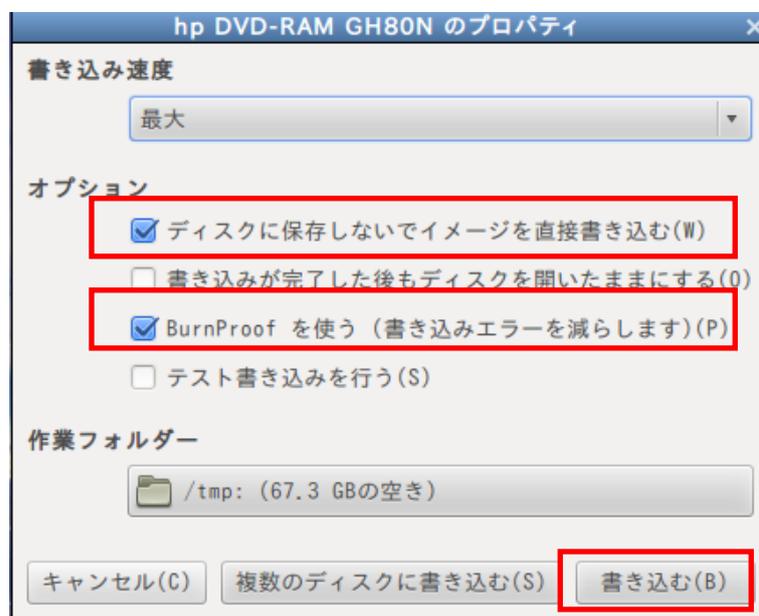
- 1 3. 次に今回データを保存するための「ディスクラベル名」に「shaho (kokuho) 年月」を入力します。※本例では該当年（2014）該当月（12）になっています。



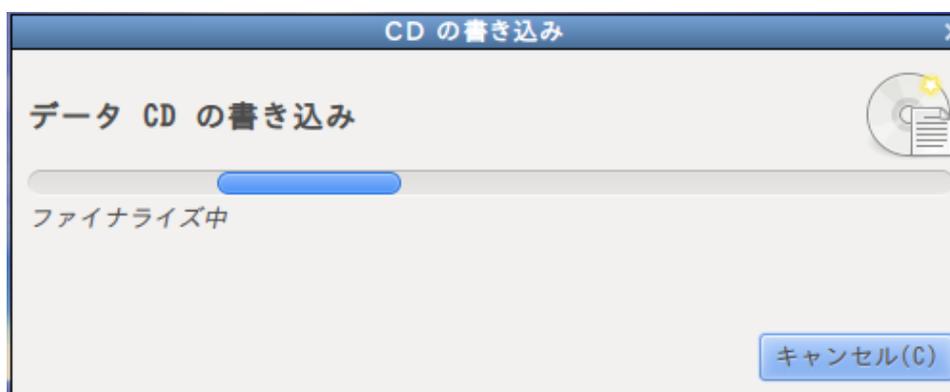
- 1 4. 次に「書き込む(B)」ボタンをクリックします。



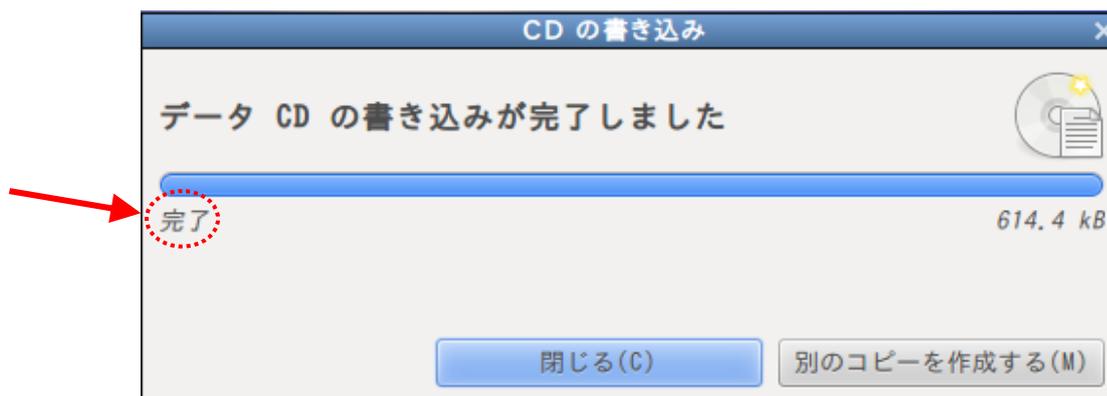
15. 下記画面が表示されたら、「ディスクに保存しないでイメージを直接書き込む (W)」と「BurnProof を使う (書き込みエラーを減らします) (P)」にチェックを入れ、「書き込む」をクリックします。



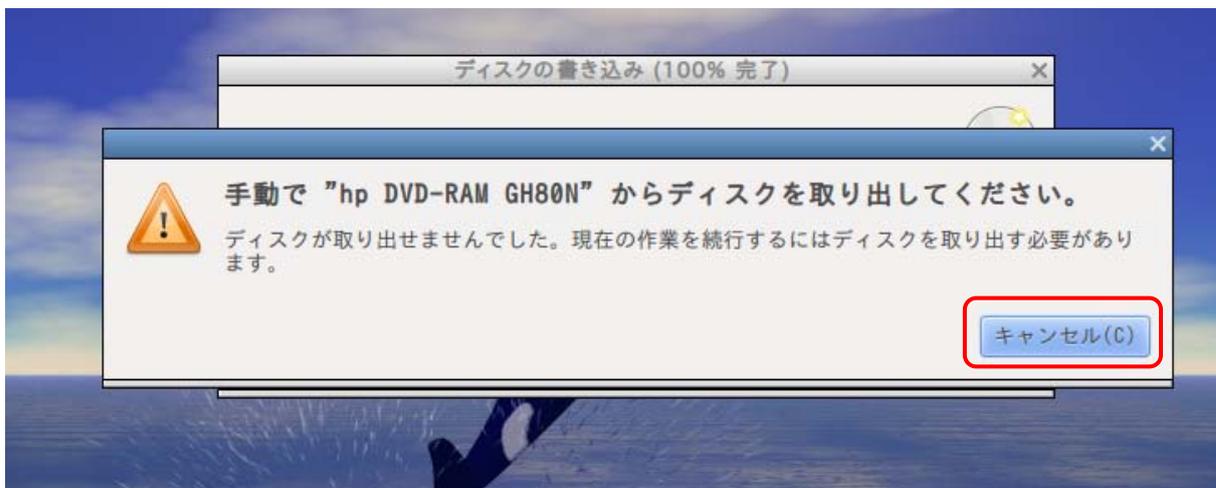
16. 「データを CD へ書き込み」画面が開き、電子データ (レセプト電算データ) を CD-R ディスクに記録する処理を開始します。



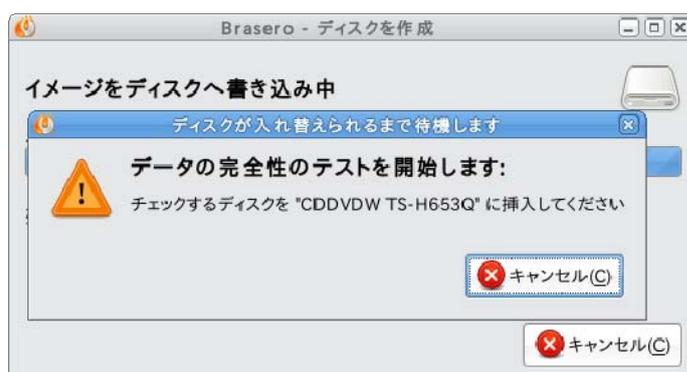
17. 記録処理が終了すると自動的に SuperMultiDrive のトレイが開きます。「データ CD への書き込みが完了しました」と表示され、青いバーの下には「完了」という文字が表示されます。



- ※ 書き込み後、自動的にトレイが開かずに「手動で取り出してください」と表示される場合があります。この時は手でトレイから取り出し、キャンセルボタンをクリックします。



- ※ 「イメージをディスクに書き込み中」と表示された後、「データの完全性のテストを開始します」と表示されてディスクが出てくることがあります。ディスクの入れ替えは行わず、そのまま SuperMultiDrive のトレイを押し込んでディスクを再度セットしてください。



以上でディスクへの書き込みは完了です。

18. 「ディスクの書き込み (100%完了)」画面の「閉じる」ボタンをマウスでクリックして画面を閉じます。

これで、社保の電子データ（レセプト電算データ）の CD-R ディスクへの記録は終了です。「Brasero」の画面は「プロジェクト」→「終了」を選択し、画面を閉じます。

CD-R ディスクへ正しく記録できているかどうか、次ページ以降の手順で確認します。

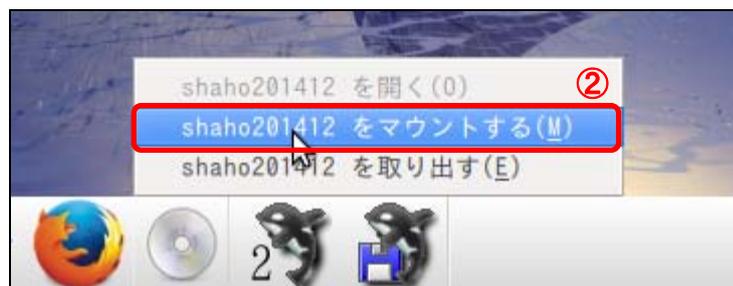
2. CD-R ディスク記録済みデータの確認手順

CD-R ディスクに記録した電子データ（レセプト電算データ）を日医提供の「レセ電ビューア」を用いて確認します。

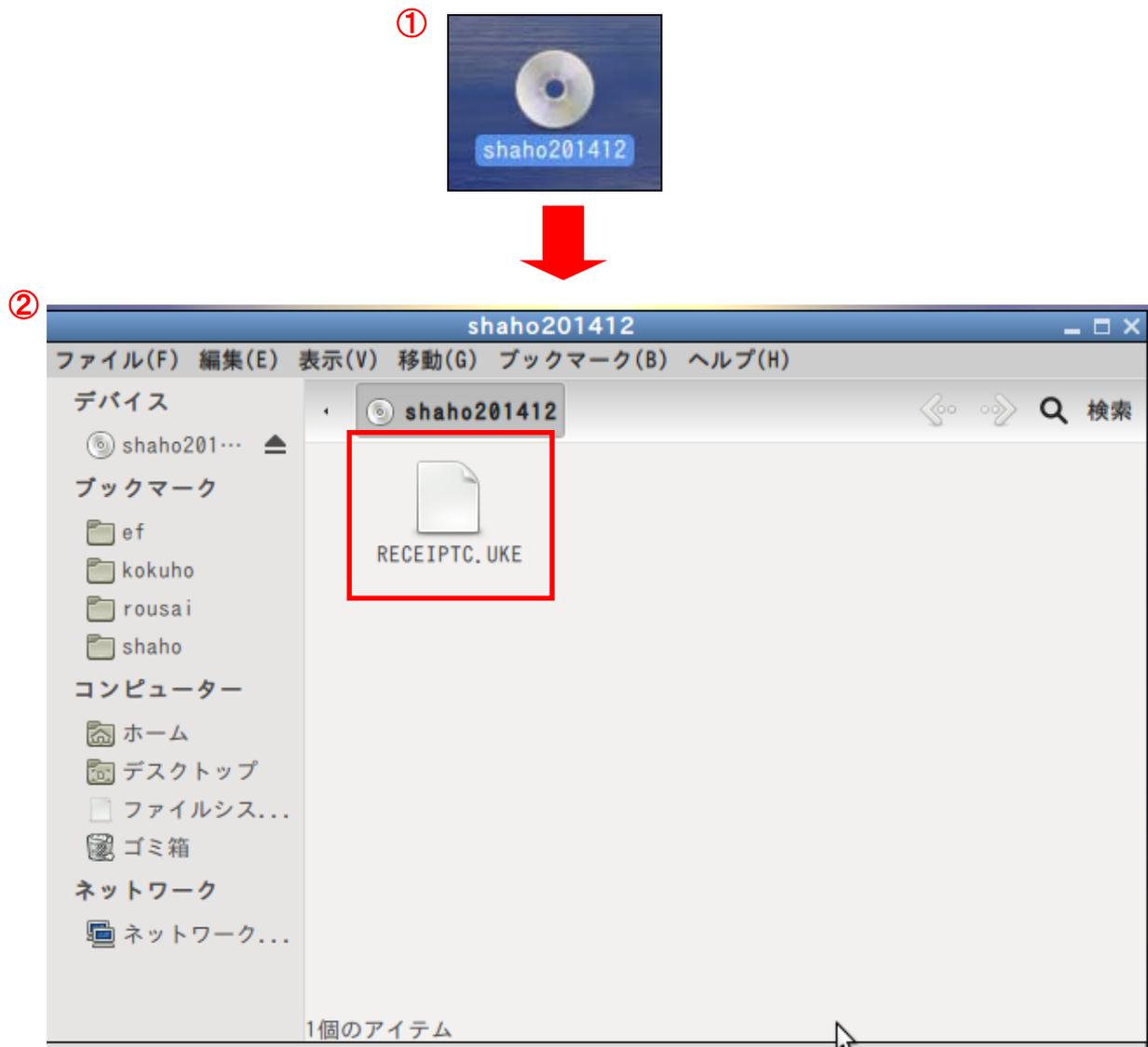
1. 電子データ（レセプト電算データ）を記録済みの CD-R ディスクを SuperMultiDrive にセットします。



2. CD-R を挿入すると、パネルに CD のマークが表示 (①) されます。クリックし、②のように「shaho201412 をマウントする (M)」をクリックします。



3. デスクトップに①のように表示されますので、ダブルクリックしCD-Rを開きます(②)。



「RECEIPTC.UKE」をダブルクリックすると、「4」のようにレセ電ビューアが起動します。

4. レセ電ビューアが起動します。

保険者番号	レセプト種別	公費種別	診療年月	件数	合計点数	内訳
▷	医保単独 本人 入院外			436	899,367	
▷	医保と1種の公費併用 家族 入院外			9	18,334	
▷	老人単独 9割 入院外			158	519,116	
▷	医保単独 家族 入院外			219	413,318	
▷	医保単独 本人 入院			19	527,736	
▷	医保単独(70歳以上) 9割 入院外			40	116,670	
▷	老人単独 9割 入院			15	521,368	
▷	公費単独 本人 入院外			46	166,733	
▷	老人単独 7割 入院外			6	29,963	
▷	医保と1種の公費併用 本人 入院外			7	13,118	
▷	医保単独(70歳以上) 7割 入院外			7	13,044	
▷	老人と1種の公費併用 7割 入院外			2	4,617	
▷	公費単独 本人 入院			2	87,147	
▷	医保単独 家族 入院			3	96,124	
▷	公費と1種の公費併用 本人 入院外			1	9,118	
▷	医保単独(70歳以上) 9割 入院			1	49,495	

レセ電ビューアによる確認には、3つの方法があります。

① 種別点数情報

「種別点数情報」タブを選択すると以下の情報を表示します。

- 社保・・・レセプト種別毎の情報
- 国保・・・保険者番号毎の情報

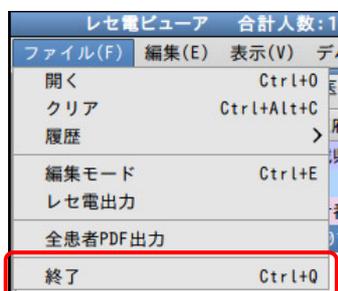
② 医療機関／患者情報

「医療機関／患者情報」タブを選択すると、医療機関毎の情報や患者毎の情報を表示します。

③ レセ電コード

「レセ電コード」タブを選択すると、電子データ（レセプト電算データ）の内容をそのまま表示します。

5. 確認が終わったら「レセ電ビューア」を閉じます。「ファイル(F)」メニューから「終了(Q)」を選択します。



6. 続けて、CD-R を取り出す準備を行います。
「▲」マークをクリックすると、トレイが開き CD-R を取り出せます。



※トレイが開かない場合は、直接、本体のイジェクトボタンを押してください。
トレイが開いたら、CD-R ディスクをトレイから取り出します。

これで、CD-R ディスクに記録した電子データ（レセプト電算データ）の確認は終了です。

• 3. CD-R への表記

• CD-R への表記

CD-R へ下記の項目を油性マジックなどで記入します。

- 医療機関コード
- 医療機関名称
- 医科
- ○診療年月分
- 提出年月日
- ○枚（枚数）
- 支払基金又は国保連

